

層雲峡ビジターセンター



〔層雲峡に棲むオスジカ〕

大自然の中でたくましく生きるエゾシカ

北海道ではドライブしていると、林の中や道路沿いにいるエゾシカをよく見かけます。層雲峡温泉街にもたくさん生息していて、人や車を気にすることなく道路を移動したり、樹皮やササなどを食べたりしているのを目にします。

当センターにもエゾシカがよく姿を現すのですが、写真のオスジカは冬の間、センターの建物脇に寝床をつくり、しばらく居ついていました。

体が大きく、するどくとがった角をもつオスジカ。エゾシカの角はオス特有のものであり、メスにはありません。オスジカの角は毎年4月から5月にかけて根元部分から脱落し、その後、袋角(ふくろづつ)と呼ばれる柔らかい袋で覆われ、中に血管が形成されます。そこから9月頃にかけて根元から角化していき、立派な角へと成長します。

層雲峡も春らしくなってきました。雪が解けた紅葉谷を散策したら立派なオスジカの角に出合えるかもしれません。



(紅葉谷にいたエゾシカの群れ)

〔エゾシカ〕…シカ科シカ属で、北海道を生息地とするニホンジカの亜種。

一般にエゾシカはメスとその子どもと一緒に暮らす母系集団で、オスとは別に行動しています。夏は親子が単独でいることが多いのですが、冬の季節をのり越えるために、数頭から数十頭が群れとなります。

2023 年度 層雲峡ビジターセンター年間行事のご案内

《春季観察会「アイヌ語地名探検隊 “ニセイ”地名を探る」》

実施場所：層雲峡周辺

期日：4月29・30日 5月3・4・5日

内容：層雲峡周辺に多い「ニセイ」のつく地名を深掘りし、
ふだんは訪れることのない場所を歩きます。

定員：7名 参加費：無料



《野鳥観察会》

実施場所：上川公園

期日：5月7日

内容：大雪山麓に生息する野鳥の観察と野鳥標識員の
調査方法を学びます。

定員：10名 参加費：無料



《秋季観察会「紅葉散策」》

実施場所：層雲峡周辺

期日：10月7～15日（午前・午後の1日2回催行）

内容：旬の紅葉を求めて、層雲峡周辺を歩きます。
場所はその都度変わります。

定員：7名 参加費：無料



《冬季観察会「氷の世界へ」》

実施場所：大函・ニセイチャロマップ林道など

期日：2024年1月20日～2月18日までの毎土曜・日曜

内容：氷瀑・氷柱・フロストフラワーなど、厳冬期ならではの雪氷
現象を訪ねて、大函やニセイチャロマップ周辺を歩きます。

定員：7名 参加費：¥3,000



—・—・ 新スタッフ紹介 ・—・



チェン ウェイシン
陳 微心
(トビ)

こんにちは、台湾から北上して来たトビです。海外旅行で日本の友達と出会ったのが日本に行ってみようのきっかけになり、雪遊びが出来る、そして山へ行きやすい場所がいいなという思いを抱えて、2017年の冬に上士幌町の糠平を始点として「ワタシの北海道開拓」を始めました。ここに来る前は2シーズン高原温泉のヒグマ情報センターに在籍して、その後、ご縁で今年の11月から層雲峡ビジターセンターで働くことになり、今は上川で暮らしています。山や川遊びも好きで、言葉を使わない人間同士以外とのふれあいを、言葉を使って、皆と共有できたらいいなと思っています。今は色々な勉強をしながら、自分が好きな場所を皆も好きになるように、フィールド案内やガイドを頑張っていきたいと思っています。是非「最近何か面白いことありましたか？」と気軽に聞いてみてください。

層雲峡ビジターセンター（電話）01658-9-4400

〒078-1701 北海道 上川郡 上川町 字 層雲峡 ウェブサイト <http://sounkyovc.net>